

温室効果ガス総排出量調査結果(平成25年度～)

国の地球温暖化対策計画との整合性を図るため、第4期寝屋川市役所温暖化対策実行計画の数値目標等を見直し、平成25年度を基準年度とする第4期寝屋川市役所地球温暖化対策実行計画【改定版】を策定しました。

平成32年度までに、市の施設から排出される①温室効果ガス総排出量を24.8%以上削減、②エネルギー起源二酸化炭素排出量を37.4%以上削減、③非エネルギー起源二酸化炭素排出量を12.7%以上削減することを目標に掲げて取り組みます。

温室効果ガス別の温室効果ガス総排出量比較は以下のとおりです。

	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	H29(2017) /H25(2013)
(1) エネルギー起源二酸化炭素	19,147 t	19,259 t	16,454 t	17,735 t	15,461 t				80.7%
(2) 非エネルギー起源二酸化炭素	17,703 t	17,296 t	17,130 t	20,725 t	20,069 t				113.4%
(3) メタン	1.5 t	1.4 t	1.7 t	1.7 t	1.6 t				111.2%
(4) 亜酸化窒素	1,063 t	1,032 t	993 t	971 t	954 t				89.7%
(5) ハイドロフルオロカーボン	1.6 t	1.6 t	1.6 t	3.3 t	3.3 t				209.1%
(6) 温室効果ガス総排出量	37,916 t	37,590 t	34,580 t	39,437 t	36,489 t				96.2%